

令和4年9月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和4年9月29日(木)

開会 午前9時30分 閉会 午前10時50分

2 場 所

市役所西館 大会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 荒牧委員 飯盛委員 白木原委員 吉田委員 永野委員 梶原委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

秀島学校教育担当部長 高塚教育総務課長 楠田保育幼稚園課長 空閑生涯学習課長 吉岡文化課長 西教育総務課副課長 於保保育幼稚園課副課長 福元生涯学習副課長 田久保文化課副課長 土井教育総務課庶務係長

5 傍聴者

0名

6 教育長の報告事項

- ・9月に入り、様々な行事、活動がコロナ禍ではあるが再開している姿を見ることができた。
- ・この1ヶ月自然災害や事件、事故等があり、2点気がかりが残っている。1つ目は園児のバスの置き去り事案。静岡県で3歳の女の子が置き去りになって亡くなるということがあり、福岡でも5歳の男児が置き去りになったということがあった。安全装置の義務化や、園でクラクションを鳴らす訓練をされているところもある。人の確認というのは幼稚園、保育園、認定こども園関係なく、小学校、中学校も同じ。登下校の安全確認や、人員確認、不登校児童・生徒の状況の把握など今後も引き続きしっかりやらなければいけないと考えさせられた事案。もう1つは千葉県で小学校1年生の女児が行方不明になっていること。捜索をされて1週間ほど経つが所在が明らかになっていない。子どもの行動範囲は広がっていく可能性もあるが、世の中には不審な人もいる。子どもたちが安全に遊べる環境や体制というのは、学校内外でも同じであり、改めて考えさせられた事案。
- ・学期初めの台風11号で9月6日は臨時休校・休園という措置を取った。中旬の3連休では台風14号が接近し、九州を中心に日本を横断した。使用した避難所は7箇所で268世帯472名の方が避難されていたが、大きな被害はなかった。
- ・第7波で大変な中2学期がスタートしている。
- ・小中学校では順次修学旅行もスタートしている。
- ・1日、全体朝礼、第3回小城市議会定例会開会。
- ・2日、臨時校長会、気象情報・災害対策連絡室。
- ・4日、災害対策連絡室・気象台web情報。
- ・5日、災害対策連絡室・気象台web情報。
- ・6日、学校臨時休校・休園(台風11号影響)
- ・8、9、12日、議会一般質問。
- ・10日、土曜日授業。

- ・ 11 日、三日月中学校体育大会。
- ・ 12 日、東部管内定例教育長会。
- ・ 13 日、市議会議案質問。
- ・ 14 日、定例小中学校長会。
- ・ 15 日、文教厚生常任委員会、課長副課長会議。
- ・ 16 日、民生委員・児童委員推薦会。
- ・ 17 日、文化連盟表彰式・三日月観月会。
- ・ 15 日から 19 日、防災対策本部会議等（台風 14 号対策）
- ・ 20 日、第 75 回県民スポーツ大会結団式・表彰式。
- ・ 21 日から 30 日、秋の交通安全県民運動会（全国一斉）
- ・ 22 日、市議会常任委員長報告・質疑・討論・採決、小城多久地区中体連駅伝大会。
- ・ 23 日、常福寺収蔵庫修復記念法要。
- ・ 25 日、市内小学校運動会（桜岡小・三里小・岩松小・晴田小・三日月小）
- ・ 27 日、市議会決算審査特別委員会（教育委員会）
- ・ 29 日、定例教育委員会、遊具等寄附贈呈式（岩松小）
- ・ 10 月 2 日、市内小学校運動会（牛津小学校）予定。

【結果】

承認

7 議 事

第 1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

【結果】

承認

【議案第 12 号】

小城市放課後児童健全育成事業利用者負担金徴収条例施行規則の一部を改正する規則

◇教育総務課長が説明

申請様式の押印を廃止し、また、添付書類を省略するため、小城市放課後児童健全育成事業利用者負担金徴収条例施行規則の一部を改正する必要がある。

放課後児童健全育成事業利用者負担金減免申請書の納入義務者の上下 2 箇所を押印をすること。

「(様式第 1 号) に関係書類を添えて」というところを、改正後には「関係書類を添えて」と削除を行っている。この関係書類とは、就学援助を受けているなどの書類だが、実務上、担当の係のほうで就学援助は把握できているため、この部分を削除している。

【結果】

承認

【議案第 13 号】

令和 5 年度小城市立晴田幼稚園園児募集要項について

◇保育幼稚園課長が説明

小城市立幼稚園の管理及び運営に関する規則第 4 条の規定に基づき提出するもの。

令和5年度入園児の対象は3歳、4歳、5歳児。

対象の生年月日が平成29年4月2日から令和2年4月1日生まれの3歳から5歳児。

募集人員は、3歳児が20名、4歳児が28名、5歳児が22名。

定員は3歳児が20名、4歳児、5歳児が35名で、今現在、3歳児が7名、4歳児が13名おり、その児童たちが進級するため、その人数を差し引いた人数を今回募集する。

募集期間は、令和4年11月1日火曜日から11月4日金曜日までが募集の期間。

募集を過ぎても定員に満たない場合は随時入園の申請の受付を行う。

○C委員

ニュースではコロナ禍とかで待機児童の数が激減したというニュースも聞かれるが、晴田幼稚園に関して、去年は定員に達していたのか。

○保育幼稚園課長

今現在の入所児童は3歳児が7名、4歳児が13名、5歳児も13名で33名の入所となっており、定員には達していない。

○D委員

定員に対して今年度3歳児7名、4歳児13名、5歳児13名という園児の数になっているということだが、それほど定員に満たない何か理由や、訳など考えられること、また、園児募集について工夫など、もしあれば教えていただきたい。

○保育幼稚園課長

想定される場所は、保育ニーズが強いということで、共働き世帯が増えてきており、おじいちゃん、おばあちゃんがいらっしゃったら、そちらに預けるとかという形で幼稚園ということもあるんですが、核家族も進んでいるのかと。

また、この減少の問題については、今、晴田幼稚園園長を含め、職員が5名、会計年度任用職員が5名の10名で今後の入園児についていろいろ考えていただいている。まずもって保護者のニーズに向けて何かできることがないだろうかとか、保育の内容について、どのように今後進めていくのか、それをどのようにアピールをしていくのかということは今考えていただいているところ。

【結果】

承認

第2 報告事項

【報告第4号】

令和4年度（令和3年度実施事業）小城市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の報告について

◇教育総務課長が説明

協議理由として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定にもと議会報告に先立ち教育委員の意見を聴取する必要があるため。

教育委員の皆様には事前に評価報告書をお渡ししていたと思うので、中身をご覧になり、お気づきの点があれば、ご意見をいただきたい。

【結果】

了承

8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

①佐賀県プロ野球県人会・佐賀新聞社「第 24 回佐賀県プロ野球県人会ドリーム旗争奪中学生軟式野球大会」後援申請。

②幸せのクリスマスの灯り実行委員会「第 20 回幸せのクリスマスの灯り」後援申請。

③ま・まんでい「親子防災デイキャンプ 2022」後援申請。

④佐賀新聞販売店会及び佐賀新聞社「チャレンジ 3 days」後援申請。

⑤ムーンファンダジアin三日月実行委員会「第 20 回ムーンファンダジアin三日月」後援申請。

以上後援 5 件の承認。

【結果】

了承

(2) 令和 4 年度「小城市文化と教育に親しむ月間」におけるフリー参観及び文化発表会について

◇学校教育担当部長が説明

小城市では 11 月を「小城市文化と教育に親しむ月間」と定め、その期間を中心に文化及び教育に係る行事を開催することとしている。

各小学校においては、毎年、フリー参観を実施していたが、新型コロナウイルス感染症対策として、本年度もフリー参観形式ではなく、保護者等を対象とした授業参観を行うこととした。

中学校の文化発表会においても、保護者等の参観を制限した形で実施することとしている。

各学校、参観者を出席番号やクラスで分けたり、時間を短縮し、午前中の開催にしたりするなど、感染症対策を取りながら、できる範囲で内容等を工夫して実施する予定。

今年度は学校行事と同様に、教育委員の皆様や学校評議員の皆様など、学校の様子を見ていただく必要のある方々は参観可能となっている。開催期日等をご確認いただき、お時間があられるときは足をお運びいただき、子どもたちが頑張っている様子を参観していただきたい。

【結果】

了承

(3) 令和 5 年小城市成人式について

◇生涯学習課長が説明

6 月の定例教育委員会で案を提案し、教育委員の皆様のご意見をいただいた。それらを踏まえ再度検討し、「小城市二十歳の式典」という名称で行いたいと考えている。

「二十歳の式典」とした理由は、大人として、また、社会の一員として健全な社会環境づくりを行う自覚と責任を再認識してもらうための一定の形式で行う儀式と考えている。また、日本特有の風習を今までの形式に倣って開催するというので「二十歳の式典」として決めたところ。

【結果】

了承

(4) 令和 4 年度佐賀大学・小城市交流事業特別展について

◇文化課長が説明

毎年、佐賀大学と共同で、主に小城藩をテーマに交流事業特別展を開催し、今回で 19 回目を迎

える。今年度は「佐賀藩と小城藩一本家と分家の複雑な関係」をテーマに特別展を行う予定。

特別展の内容については会場のほうに来ていただければと思っている。

特別展の期間については11月5日土曜日から12月18日日曜日までとしているが、開場式を11月4日金曜日午後1時半から小城市立歴史資料館企画展示室で行う予定にしているので、教育委員の皆様については出席をお願いしたいと考えている。

【結果】

了承

(5) 令和4年度小城市教育委員会園訪問について

◇保育幼稚園課長が説明

令和4年10月26日水曜日9時半から12時の予定で、小城ルーテルこども園とみどり保育園の2箇所、教育委員さんの訪問を計画している。当日はゆめぶらっとの駐車場に9時10分までに集合いただければと思う。そこからルーテルまでは歩いていけたらと思っている。

みどり保育園については一軒家を使って小規模保育をされているので、そこは教育長と私と、あと委員の皆さんからあと3名に縮小してお願いをできればと思っている。

【結果】

了承

9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 10月27日(木) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 大会議室

10 議事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について(非公開)

【承認】

第2 協議事項

【協議第5号】

就学援助(準要保護)の認定について

【了承】

第3 報告事項

【報告第23号】

就学援助の認定について

【了承】

【報告第24号】

特別支援教育就学奨励費の認定について

【了承】

【報告第25号】

教育委員会事務局職員の休職について

【了承】